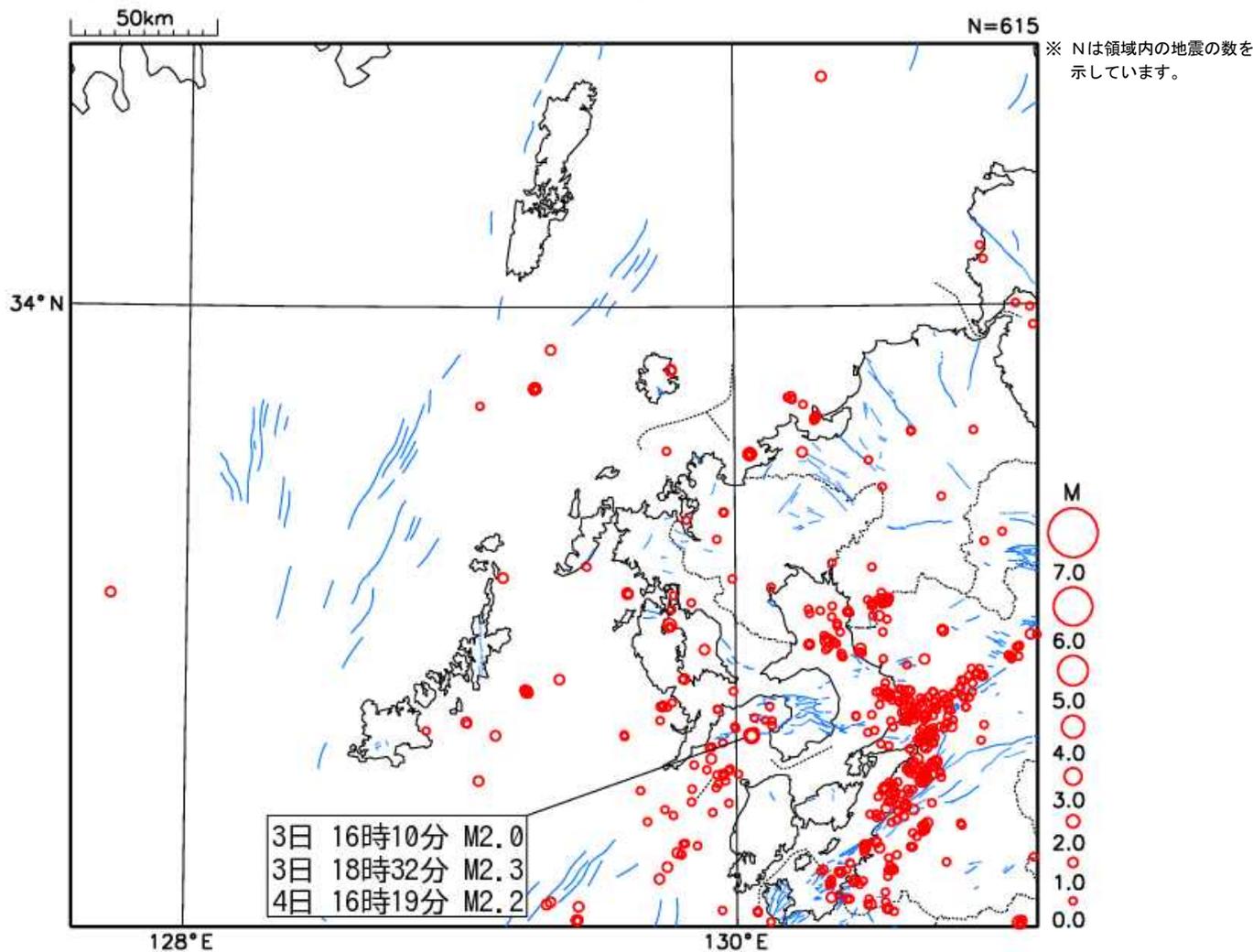


長崎県の地震活動概況 (2022年10月)

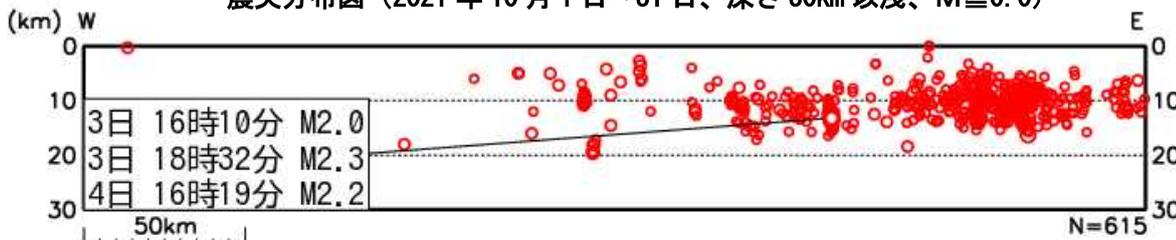
令和4年11月9日
長崎地方気象台

地震活動の概況 (2022年10月)

10月に長崎県内で震度1以上を観測した地震は4回でした(震央分布図領域外の1回を含む。9月は1回)。詳細は2~3ページのとおりです。



震央分布図 (2021年10月1日~31日、深さ30km以浅、M≥0.0)



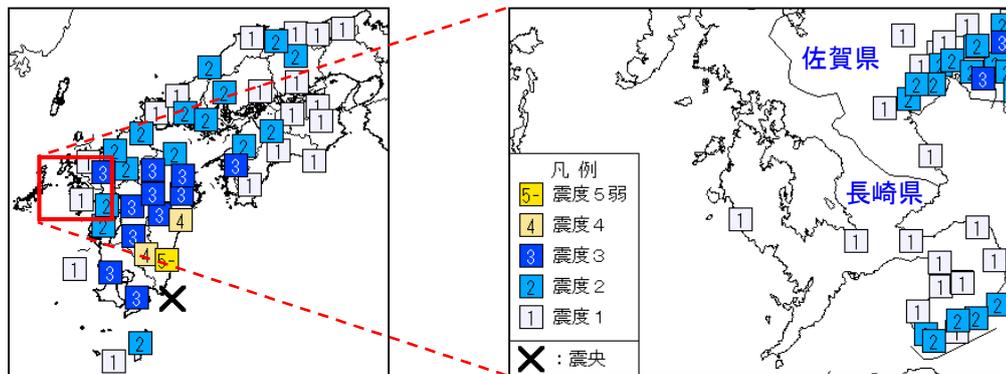
断面図 (2021年10月1日~31日、深さ30km以浅、M≥0.0)
(震央分布図を南の方から見た断面図です)

※ 本資料の震央分布図の青色のラインは活断層を示す(活断層のデータは新編日本の活断層による)。
※ 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点(河原、熊野座)、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点(よしが浦温泉、飯田小学校)、米国大学間地震学研究連合(IRIS)の観測点(台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東)のデータを用いて作成しています。

大隅半島東方沖(1頁震央分布図領域外)

2日00時02分に大隅半島東方沖で発生したM5.9の地震(深さ29km)により、宮崎県日南市で震度5弱を観測したほか、九州地方から近畿地方にかけて震度4~1を観測しました。長崎県では、南島原市で震度2を、長崎市、諫早市、島原市及び雲仙市で震度1を観測しました(図1)。

今回の地震の震源付近(図3領域b)では、2021年10月6日にM5.4の地震(深さ43km、最大震度4)が発生し、長崎県では、諫早市及び南島原市で震度1を観測しました(図2~図4)。



10月2日00時02分 M5.9
図1 震度分布図(左:地域別、右:観測点別)

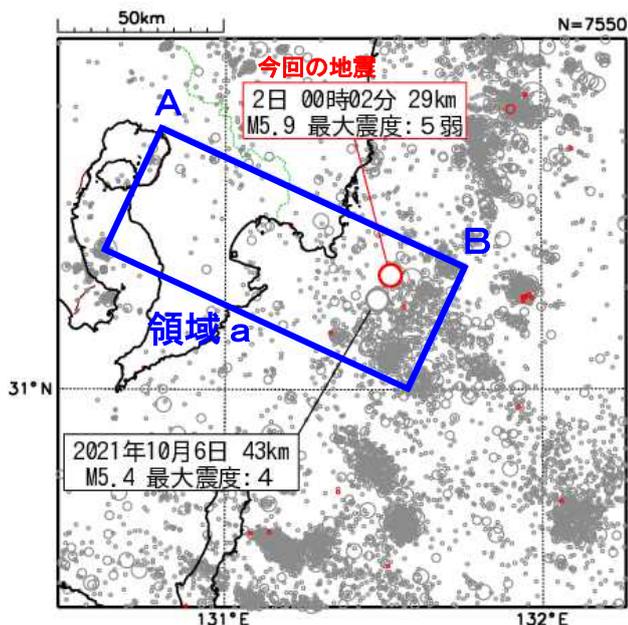


図2 震央分布図

(1997年10月1日~2022年10月31日 深さ0km~100km M≥2.0)

※2022年10月1日以降の地震を赤で表示

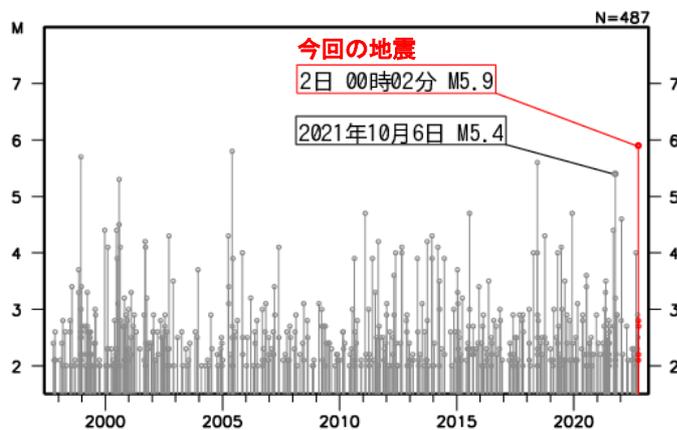


図4 図3領域b内の地震活動経過図

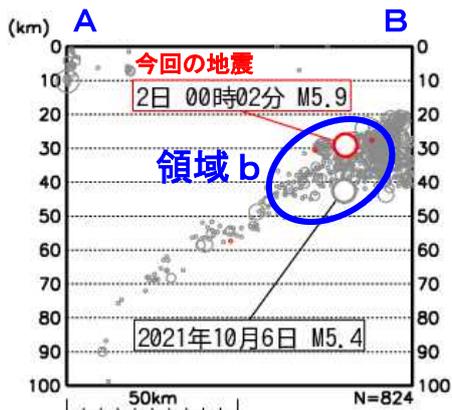


図3 図2領域a内の断面図(A-B投影)

橘湾

3日16時10分に橘湾で発生したM2.0の地震（深さ13km）により、雲仙市及び南島原市で震度1を観測しました。また、同日18時32分にほぼ同じ場所で発生したM2.3の地震（深さ14km）により、長崎市、雲仙市及び南島原市で震度1を観測しました。さらに、4日16時19分に橘湾で発生したM2.2の地震（深さ14km）により、長崎市及び雲仙市で震度1を観測しました（図5）。

これらの地震の震源付近（図6領域c）では、2022年1月7日にM2.1の地震（深さ14km、最大震度1）が発生し、長崎市で震度1を観測しました（図6、図7）。

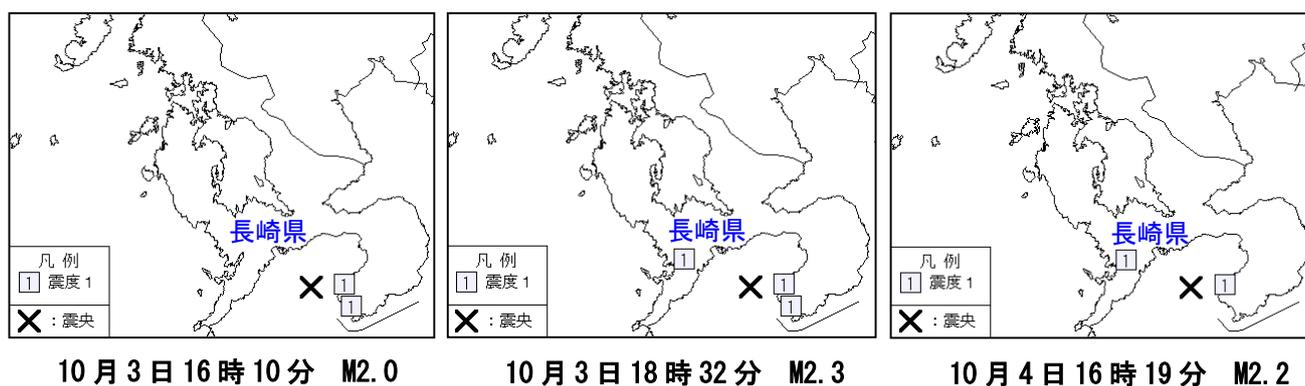


図5 震度分布図 観測点別

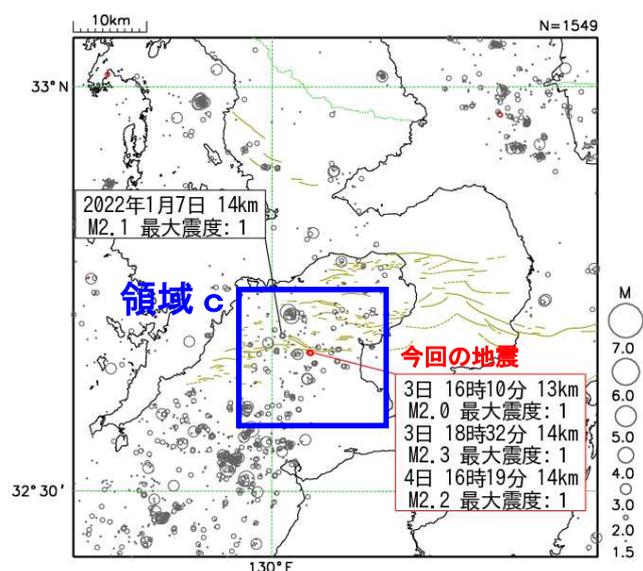


図6 震央分布図

(2000年10月1日～2022年10月31日 深さ0km～30km M \geq 1.5)

※2022年10月1日以降の地震を赤で表示。

※図中の茶色は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

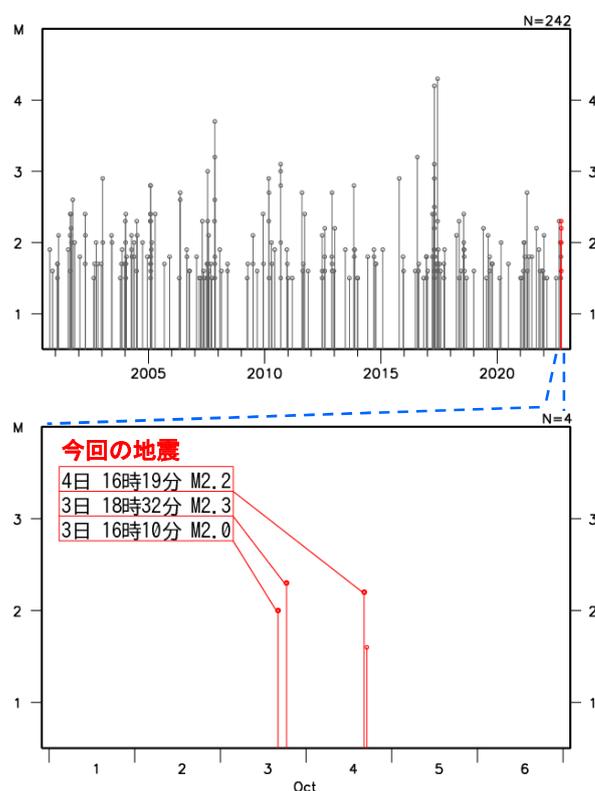


図7 図6領域c内の地震活動経過図

(上段：2000年10月1日～2022年10月31日

下段：2022年10月1日～2022年10月6日)

長崎県内で震度 1 以上を観測した地震の表 (10 月 1 日~31 日)

地震発生時刻 各地の震度	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
2022 年 10 月 02 日 00 時 02 分 震度 2 : 南島原市口之津町*, 南島原市北有馬町*, 南島原市西有家町*, 南島原市布津町* 南島原市加津佐町* 震度 1 : 長崎市神浦江川町*, 諫早市多良見町*, 諫早市森山町*, 島原市下折橋町* 雲仙市国見町, 雲仙市小浜町雲仙, 雲仙市千々石町*, 雲仙市雲仙出張所* 雲仙市小浜町北本町*, 雲仙市南串山町*, 南島原市南有馬町*	大隅半島東方沖	31° 18.7' N	131° 31.3' E	29km	M5.9
2022 年 10 月 03 日 16 時 10 分 震度 1 : 雲仙市南串山町*, 南島原市加津佐町*	橘湾	32° 40.2' N	130° 03.3' E	13km	M2.0
2022 年 10 月 03 日 18 時 32 分 震度 1 : 長崎市元町*, 雲仙市南串山町*, 南島原市加津佐町*	橘湾	32° 40.2' N	130° 03.3' E	14km	M2.3
2022 年 10 月 04 日 16 時 19 分 震度 1 : 長崎市元町*, 雲仙市南串山町*	橘湾	32° 40.3' N	130° 03.2' E	14km	M2.2

注) 震源要素 (緯度・経度・深さ・M) は、暫定値であり、データは後日変更されることがあります。
*を付した地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

長周期地震動に対応した防災気象情報の強化について

令和5年2月1日から、緊急地震速報の発表基準に長周期地震動階級を追加するとともに、長周期地震動に関する観測情報の発表を迅速化します。

長周期地震動とは、大きな地震で生じる、ゆっくりとした大きな揺れ(周期が長い揺れ)のことをいいます。高層ビルなどでは長周期地震動により大きく長時間揺れ続けることがあります。このたび、長周期地震動による被害の軽減に資するため、令和5年2月1日(水)から、以下の防災気象情報の強化を行います。

○緊急地震速報の発表基準に長周期地震動階級を追加

長周期地震動による被害の可能性がある場合も緊急地震速報を発表するよう、予想される長周期地震動階級を、緊急地震速報の発表基準に新たに追加します。

○長周期地震動に関する観測情報の発表を迅速化

現在、地震発生から20～30分程度を要している長周期地震動に関する観測情報の発表を迅速化し、地震発生から10分程度で発表します。

○長周期地震動に関する予測情報（緊急地震速報の改善）

- これまでの緊急地震速報は、下記のとおり震度の予想によって発表していました。
- 今後は**発表条件に長周期地震動階級の予測値を追加して提供**することとし、**長周期地震動階級3以上を予測した場合でも、緊急地震速報（警報）※を発表**します。

※緊急地震速報（予報）の発表条件には、長周期地震動階級1以上を予測した場合を追加します。

○運用開始日：令和5年2月1日

○緊急地震速報（警報）の発表条件 赤字：変更点

発表条件	震度5弱以上を予想した場合 +（または） 長周期地震動階級3以上を予想した場合
対象地域	震度4以上を予想した地域 +（または） 長周期地震動階級3以上を予想した地域

○長周期地震動の基準で発表される緊急地震速報の例
(平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震)

緊急地震速報を見聞きしたら、これまで通り身を守る行動をとってください。

○長周期地震動に関する観測情報

- 高層ビル等で被害をもたらす長周期地震動への対応として、「長周期地震動階級」をお知らせする「長周期地震動に関する観測情報」を気象庁HPで提供中です。
- 令和5年2月1日からはオンラインによる配信を開始し、現在、地震発生から20～30分程度で提供しているものを、今後は**10分程度に迅速化し提供**する予定です。
- 高層ビルの管理などにご利用ください。

リニューアル後の長周期地震動観測情報ページ

詳細については、気象庁HPをご覧ください。

https://www.jma.go.jp/jma/press/2210/26b/20221026_lpgm_start.html

また、防災気象情報の強化に向け、気象庁HPの長周期地震動のページを順次リニューアルし、より分かりやすく紹介していきますので、是非ご参照ください。

<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/choshuki/index.html>